

令和6年度前期 滋賀県立大学公開講義

大学を広く皆様に開放し学習していただける令和6年度前期公開講義の受講生を下記のとおり募集いたします。なお、対面方式科目とオンデマンド方式科目がありますのでご注意ください。

- ①公開科目 裏面の公開科目一覧を参照してください。各講義シラバスは大学ホームページに登載しています。
 - 対面方式科目 約半年間、大学に通って大学生と一緒に講義を受けていただきます。
(前期の授業期間は、令和6年4月8日から令和6年7月29日までの予定です)
 - オンデマンド方式科目 ユーチューブで講義を動画配信します。
- ②受講資格
 - 対面方式科目 18歳以上。**申し込み条件がある科目もあります。(裏面を参照ください)**
 - オンデマンド方式科目 18歳以上。特に条件はありません。
- ③募集定員 科目ごとに定員が決められています。(裏面を参照ください)
- ④申込方法
 - 対面方式科目
滋賀県立大学ホームページのNEWSより受講申込書をダウンロードしてください。
受講申込書に必要事項を記載し写真を添付の上、地域連携・研究支援課へ提出してください。
(E-mail・郵送・持参のいずれかの方法で期日までに提出をお願いします)
 - オンデマンド方式科目
1. お名前 2. ご住所 3. 連絡先(電話番号) 4. 配信を希望されるメールアドレス
を明記の上、chiiki_koken@office.usp.ac.jp 宛てに期日までにE-mailでお申し込みください。
- ⑤申込期間 令和6年3月28日(木) 必着
- ⑥受講決定 申し込みいただいた方の中から科目ごとに受講生を決定します。
- ⑦受講費用 受講料は、どちらの方式とも1科目につき6,000円です。
お支払方法につきましては受講決定後にお知らせします。なお、一旦納付された受講料については返金を行いません。(教材費等がかかる場合は別途個人負担となります)
- ⑧注意事項 公開講義では単位を取得することはできません。

【受講申込み・電話による問い合わせ等の受付時間】

9:00~12:00 13:00~17:00

(土・日・祝日を除く)



【問合せ先】

〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町 2500

滋賀県立大学地域連携・研究支援課

TEL: (0749)28-8210

E-mail : chiiki_koken@office.usp.ac.jp



令和6年度前期公開講義 公開科目一覧

◆対面科目

☆試験レポート欄 「-」:要相談、「○」:受験・提出可、「×」:受験・提出不可、該当なし

区分	番号	科目名	担当教員	曜日	時限	条件・その他	試験	レポート	定員
人間学	1	自然科学入門	松岡 純	月	2	特になし 教室に入れる限り可	×	○	可能な限り
環境科学部	2	農薬環境学	須戸 幹	火	1	高校で習得する生物、化学の知識を十分理解していること	×	×	2
	3	土壌環境物理学	岩間 憲治	火	3	logや微積などの簡単な高校数学が理解できていると良い	○	○	10
	4	環境疫学	肥田 嘉文	水	3	特になし	○	○	若干
	5	日本建築史	高屋麻里子	木	1	試験なし レポートです	×	○	若干
	6	水質管理学	須戸 幹	木	1	高校で習得する生物、化学の知識を十分理解していること	×	×	2
	7	環境化学Ⅰ	丸尾 雅啓	金	2	高等学校化学基礎（または旧課程で理科Ⅰ、化学Ⅰ）程度の知識があることが望ましい	○	○	5
	8	海洋環境学	伴 修平	金	2	特になし	○	×	若干
	9	構造力学Ⅱ	高田 豊文	金	2	静定構造物の応力算定ができること	○	○	3
工学部	10	機器分析Ⅰ	徳満 勝久	火	1	講義を理解するには高等学校レベルの物理、化学、数学の知識が必要な箇所あり	×	○	若干
	11	量子力学概論	柳澤 淳一	火	2	特になし	×	○	5
	12	電気電子計測Ⅰ	小林 成貴	火	2	大学初年度級の電磁気学・電気回路を理解していることが望ましい	×	○	若干
	13	エネルギー・界面科学	奥 健夫	火	4	特になし	○	○	5
	14	無機化学Ⅰ	松岡 純	水	1	大学理系初年度の化学結合論の内容への理解 教室に入れる限り可	×	○	可能な限り
	15	有機化学Ⅱ	加藤真一郎	水	2	学部初年次程度の有機化学を理解していることが望ましい	×	○	5
	16	生化学Ⅱ	竹原 宗範	水	2	大学1～2年の有機化学を理解していること	○	○	若干
	17	機器分析Ⅱ	谷本 智史	木	2	高校までの有機化学と物理学を理解していること	○	○	5
	18	[大学院] 材料プロセス熱力学	松岡 純	木	2	大学理系の物理化学の内容への理解 教室に入れる限り可	×	○	可能な限り
	19	基礎力学（電子）	河崎 澄	木	3	特になし	○	○	若干
	20	半導体デバイス	一宮 正義	金	2	大学初年度の電磁気学を理解していることが望ましい	○	○	5
	21	電気回路Ⅰ	坂本 眞一	金	3	特になし 在校生に影響のない人数の受入可	○	○	可能な限り
人間文化学部	22	服装造形論	森下あおい	月	3	特になし	×	○	若干
	23	教育学概論	杉浦由香里	月	4	特になし	×	×	2～3
	24	文化人類学特論	棚瀬 慈郎	水	1	特になし	○	×	若干
	25	現場心理学	松嶋 秀明	水	4	学生をふくむ受講生同士でのディスカッションへの参加	×	○	若干
	26	アジア文化特論B	河 かおる	水	4	特になし	○	○	5
	27	アジア文化論A	ホルダギン プレザイ	水	5	2024年度のこの講座はユーラシア財団の寄付講座「ユーラシア周縁地帯における東西交流－その歴史と現実」として行われます 条件は特になし	×	○	学内学生を含めて100人程度
	28	朝鮮語コミュニケーションⅡA	河 かおる	木	2	特になし	○	○	2
	29	美術史A	亀井 若菜	木	4	特になし	○	○	若干
	30	心理学基礎	谷口 友梨	金	3	特になし	○	×	若干
	31	多文化社会論A	河 かおる	金	4	特になし	○	○	5
人間看護	32	小児看護学概論	古株ひろみ	金	1	講義は前半8回で修了します	×	×	3

◆オンデマンド科目

区分	番号	科目名	担当教員	条件・その他	定員
	101	環境疫学	肥田 嘉文	特になし	20
	102	心理学基礎	谷口 友梨	特になし	20

【シラバスの見方】 [県立大学ホームページ](#) → [学部・大学院](#) → [シラバス](#) → [USPO](#)

大学ホームページのシラバスを参考にしてください